第 25 回 産学官 CIM・GIS セミナー

～Project PLATEAU のユースケースと BIM/CIM 原則適用の現在地～（ライブ配信あり）

【開催趣旨】：国土交通省都市局では 2020 年度より Project PLATEAU（プラトー）として 3 次元都市モデルによる「まちづくりのデジタルトランスフォーメーション（DX)」に取り組んで来ました。この度、都市政策課の椿氏に PLATEAU の概要とユースケースを伺うとともに、北海道開発局の伊藤氏には R5 年度 BIM/CIM 原則適用に向けた動き、更に北海道大学の高橋准教授には昨年の堀口組コンソーシアムで紹介された AI を活用したインフラ維持低減について伺うとともに建設分野の DX 推進の推進に向けて議論します。是非、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

【開催日時】：2024 年 2 月 21 日(水) 13:30～16:40（開場 13:00～）

【 会 場 】：設計会館 8 階 会議室 A+オンライン（Zoom ウェビナー）

（札幌市北区北 6 条西 6 丁目 2 駿台札幌校の北にあるビル、一階が丸山歯科医院、三共電気 6・6 ビル）

【 対 象 】：産学官 CIM・GIS 研究会の会員、建設業と関連する分野・業界の関係者、建設系 CPD 学習者、官公庁・自治体関係者等

※本セミナーは一般社団法人建設コンサルタンツ協会 CPD 登録講習の予定です。

（受講証明書を希望される場合は、最初から最後までの視聴および、記述有りのアンケート回答を必須とします）

【プログラム】：

13:30-13:35 開会の挨拶

13:35～14:15 「日本の都市デジタルツイン実装プロジェクト『PLATEAU（プラトー)』」

国土交通省 都市局都市政策課 都市政策企画調整官 椿優里氏（オンライン講演）

14:15～14:45 「北海道開発局における R5 年 BIM/CIM 原則適用の現状」

北海道開発局 事業振興部 技術管理課 技術管理企画官 伊藤学氏

14:45～14:50 休憩

14:50～15:20 「インフラ維持の負担低減につながる AI 活用」

北海道大学 大学院工学研究院 准教授 高橋翔氏

15:20～16:00 「産学官 CIM・GIS 研究会からの事例紹介と活動報告」

産学官 CIM・GIS 研究会 幹事長 雫石和利氏

岩田地崎建設株式会社常務執行役員 河村巧氏

株式会社構研エンジニアリング（旭橋 CIM モデル化）橋梁部主幹 若杉大介氏

16:00～16:10 休憩、パネルディスカッション席移動

16:10～16:40 パネルディスカッション「建設 DX の推進に向けて」

コーディネイター 一般社団法人北海道産学官研究フォーラム 副理事長 藤原達也

16:40 終了

【参加費】：非会員・一般…参加費 3,000 円税込、**主催,共催**団体の会員・官公庁・自治体・独立行政法人等…**無料**

※非会員の場合、適格事業者番号ありの請求書をご連絡いたします。請求書に記載の銀行口座にお振込み下さい。

※**後援**団体の会員および後援団体の関係者様につきましては参加費 3,000 円税込となります。

【申込・詳細】：次のアドレスに掲載の Web フォームよりお申込 https://h-sangakukan.jp/events/4342

Web フォームが利用できない環境の場合は必要事項（所属、氏名、メールアドレス、オンライン参加または現地参加希望について）を記入の上で <info@h-sangakukan.jp>までご連絡下さい。

【 主 催 】：一般社団法人北海道産学官研究フォーラム 産学官 CIM・GIS 研究会

【 共 催 】：特定非営利活動法人 Digital 北海道研究会、北海道ドローン協会

【後援依頼先】：一般社団法人建設コンサルタンツ協会北海道支部、一般社団法人北海道建設業協会、公益社団法人土木学会北海道支部、一般社団法人地理情報システム学会北海道支部、日本写真測量学会北海道支部

【連絡先】：一般社団法人北海道産学官研究フォーラム TEL 011-374-6836 E-mail:info@h-sangakukan.jp